

**令和6年度（2024年度）
熊本・モンタナ奨学制度
奨学生推薦要項**

令和6年（2024年）4月

熊 本 県

目 次

1	令和6年度（2024年度）熊本・モンタナ奨学制度奨学生推薦要項	1
2	様式	
	・ 別記様式1 令和6年度（2024年度）熊本・モンタナ奨学制度奨学生 推薦応募申請書	8
	・ 別記様式2 令和6年度（2024年度）熊本・モンタナ奨学制度 学校長推薦書	10
	・ 別記様式3 令和6年度（2024年度）熊本・モンタナ奨学制度奨学生 推薦応募申請に係る同意書	11
	・ 別記様式4 令和6年度（2024年度）熊本・モンタナ奨学制度奨学生 推薦応募申請に係るチェックリスト	12
3	州立モンタナ大学について	13
4	キャロル大学について	14
5	モンタナ州立大学について	16
6	モンタナ州について	18

令和6年度（2024年度）熊本・モンタナ奨学制度奨学生推薦要項

1 趣旨

熊本県は、国際的視野で熊本県に貢献できる人材を育成するとともに、アメリカ合衆国モンタナ州との友好関係に寄与するため、県が提携しているモンタナ州の大学（州立モンタナ大学、キャロル大学、モンタナ州立大学）への入学を目指す熊本県内の高校生等^(注)を奨学生として推薦します。

(注) 高校生等には、以下の者も含まれます。

- ・特別支援学校高等部を卒業する者
- ・専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が指定する学科を修了する者。
- ・高等学校を卒業した者で、令和7年（2025年）4月1日現在満21歳未満の者（平成16年（2004年）4月2日以降に生まれた者）。ただし、モンタナ州立大学においては、令和7年（2024年）4月1日現在満20歳未満の者（平成17年（2005年）4月2日以降に生まれた者）。

※本要項に基づく推薦は、州立モンタナ大学、キャロル大学、モンタナ州立大学が規定する奨学生の条件を満たす者として県が推薦を行うものであり、大学への入学及び奨学金の支給を決定するものではありません。

2 留学先

以下の大学のいずれか一つから選択してください。

- (1) 州立モンタナ大学 「学士課程」
- (2) キャロル大学 「学士課程」
- (3) モンタナ州立大学 「学士課程」

3 募集人員

若干名（書類選考、英文エッセイ試験、面接試験により被推薦者を決定）

4 応募資格

以下の要件を全て満たすことが条件となります。

- (1) 日本国籍を有する者又は日本への永住を許可されている者
- (2) 以下の（ア）～（エ）のいずれかに該当する者（表1「応募者資格一覧表」参照）
 - (ア) 熊本県内に在住する高校生で、令和7年（2025年）3月卒業見込みの生徒
 - (イ) 熊本県内に所在地を有する高等学校等^(注)（通信制を除く）に在籍する生徒で、令和7年（2025年）3月卒業見込みの生徒

(注) 高等学校等とは学校教育法第1条で定める高等学校、特別支援学校高等部又は大学入学資格を得ることができる専修学校高等課程のことをいいます。

 - (ウ) 高等学校等卒業時、熊本県内に在住又は熊本県内の高等学校等（通信制を除く）に在籍し、卒業後熊本県内に在住している令和7年（2025年）4月1日現在満21歳未満の者（平成16年（2004年）4月2日以降に生まれた者）。モンタナ州立大学においては、令和7年（2025年）4月1日現在満20歳未満の者（平成17年（2005年）4月2日以降に生まれた者）。
 - (エ) 「令和5年度（2023年度）熊本・モンタナ留学プログラム」の派遣候補者として渡米し、令和7年（2025年）6月卒業見込みの生徒
- (3) 学業、人物ともに優秀である者（高校3年間の全体の評定平均値（5段階評価）について、州立モンタナ大学の場合3.5以上、キャロル大学の場合3.8以上、モンタナ州立大学3.5以上の評価が見込まれる者又は取得した者）
- (4) 在籍する高等学校等（卒業生の場合は出身校）の学校長から推薦を受けている者

表1 応募資格一覧表

		県内所在の高等学校等					県外所在の高等学校等				
		全日制	定時制	通信制	専修学校 高等課程	特別支援学 校高等部	全日制	定時制	通信制	専修学校 高等課程	特別支援学 校高等部
高校3年	県内在住	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	県外在住	○	○	×	○	○	×	×	×	×	×
		「令和5年度(2023年度)熊本・モンタナ留学プログラム」の派遣候補者として渡米し、令和7年(2025年)6月卒業見込みの生徒									
卒業生		高等学校等卒業時、上の要件を満たしており、かつ、卒業後熊本県内に在住している者									

※卒業生については、令和7年(2025年)4月1日現在、満21歳未満の者(平成16年(2004年)4月2日以降に生まれた者)を対象とします。(モンタナ州立大学においては、令和7年(2025年)4月1日現在、満20歳未満の者(平成17年(2005年)4月2日以降に生まれた者)を対象とします。)

5 応募書類

- (1) 応募申請書(別記様式1)
※志望理由(エッセイ)含む
- (2) 応募者本人の住民票(原本)
※日本国籍を有する者は本籍が、日本への永住を許可されている者は在留資格が、それぞれ記載されているもの
※県外所在の高等学校等又は県内所在の通信制の高等学校等を卒業し、卒業後に住所を異動した者は、現在の住民票に加え、高等学校等卒業時に熊本県内に在住していたことを証明する書類(住民票の除票等)を提出してください。
- (3) 学校長推薦書(別記様式2)
※発行者により厳封されたもの
- (4) 高等学校等の成績証明書
※発行者により厳封されたもの
- (5) 希望する大学の学士課程入学に必要な英語能力試験のスコア(表2「学士課程入学に必要な英語能力試験のスコア」のとおり)を有することが証明できる書類の写し
※スコアを有する者のみ提出。スコアを有しない者の応募も可。
- (6) 「令和5年度(2023年度)熊本・モンタナ留学プログラム」の派遣候補者は、当プログラムに選考された結果通知書の写し
- (7) 応募申請に係る同意書(別記様式3)
- (8) チェックリスト(別記様式4)

表2 学士課程入学に必要な英語能力試験のスコア

			TOEFL(iBT)	英検	IELTS	MELAB	SAT	ACT
州立モンタナ大学	学士課程	奨学金 支給対象	70以上	準1級以上	6.0以上	74以上	650以上	27以上
キャロル大学	学士課程	奨学金 支給対象	80以上	1級	6.5以上	—	—	—
モンタナ州立大学	学士課程	奨学金 支給対象	71以上	準1級以上	6.0以上	—	—	—

※応募書類は返却しませんので、書類の写しを保管しておいてください。必要な様式については、熊本県ホームページ <https://www.pref.kumamoto.jp/> からダウンロードできます。

熊本県ホームページトップページ > 組織で探す > 総務部 > 私学振興課
> [海外留学・進学支援](#) > 熊本・モンタナ奨学制度奨

6 応募書類提出期限（受付対応時間：平日 9:00～17:00）

令和6年（2023年）11月1日（金）午後5時必着

7 応募書類提出先

- (1) 私立高等学校、該当専修学校、熊本県外の高等学校に在籍する生徒及びその卒業生
〒862-8570 熊本県熊本市中央区水前寺6丁目18番1号
熊本県 総務部 私学振興課 企画・宗教班（行政棟本館2階）
TEL 096-333-2062（直通）
 - (2) 熊本県内の公立高校等に在籍する生徒及びその卒業生
〒862-8609 熊本県熊本市中央区水前寺6丁目18番1号
熊本県 教育庁 義務教育課 英語・日本語教育推進室（行政棟新館6階）
TEL 096-333-2705（直通）
- ※ 郵送（書留郵便）又は持参のこと

8 選考スケジュール

- (1) 一般応募者
 - ①書類選考結果通知
・11月中旬、応募者全員に対し、選考結果を通知します。
 - ②英文エッセイ試験、面接試験
・書類選考を通過した者に対して、令和6年（2024年）12月1日（日）に実施（会場は熊本県庁会議室）します。面接試験は、日本語及び英語で実施します。
※「令和5年度（2023年度）熊本・モンタナ留学プログラム」の派遣候補者の場合、面接試験は免除とします。
 - ③最終選考結果通知
・1月上旬までに審査結果を通知します。
なお、最終選考を通過した者には、推薦状も併せて交付します。

9 奨学金の支給

- (1) 各大学への入学手続き
 - ・各大学への入学手続きを含む留学準備は、被推薦者本人が行い、その経費は自己負担となります。
 - ・推薦後の各大学への入学手続き等を含む留学準備及び入学後（在学中）の相談等については、公益社団法人 日本国際生活体験協会（EIL）のサポート（有料）を受けることができます。詳しくは以下の連絡先にお問い合わせください。

内閣府所管 公益社団法人 日本国際生活体験協会（EIL）
〒112-0002 東京都文京区小石川2-5-12
TEL 03-5805-3451 FAX 03-5805-3452
URL <http://www.eiljapan.org/> Email info@eiljapan.org

(2) 各大学への入学及び奨学生の決定

- 各大学の学士課程の入学許可が得られた生徒は、大学から奨学生として正式に決定され、奨学金（返還不要）の給付を受けることができます。ただし、各大学が指定する語学学校（有料）に在籍している期間中は、奨学金の給付を受けることができません。語学学校での集中英語講座修了後、学士課程への入学が認められた時点で、奨学金の給付を受けることができます。

※各大学の学士課程の入学に必要な英語能力試験のスコアを有していない者は、原則として各大学が指定する語学学校へ入学し、学士課程への入学に必要な英語力を身に付けていただくことになります。

※語学学校の在学期間は、各人の英語力により異なります。

(3) 奨学金の額

各大学から給付される奨学金の額は、下表のとおりです。

(単位：米ドル)

	高校3年間の全体の評定平均値	給付金額(年間)
州立モンタナ大学	5.0-4.95	18,500
	4.949-4.75	16,500
	4.749-4.35	14,500
	4.349-4.0	13,000
	3.99-3.5	5,500
キャロル大学	5.0-4.8	10,000
	4.7-4.5	8,000
	4.4-4.2	6,000
	4.1-3.8	4,000
モンタナ州立大学	5.0-4.75	15,000
	4.74-4.5	12,000
	4.49-4.25	10,000
	4.24-4.0	8,000
	3.99-3.5	5,000

10 奨学生の義務等

- 社会のルール、各大学の学則等を遵守し、学業に専念すること。
- 以下①～③について熊本県に報告すること。また、④～⑤の場合も、県に報告を行うこと。
 - 修学状況について
 - 卒業時の学位取得状況及び留学の成果等について
 - 卒業後の就職状況等について
 - 各大学において懲戒処分を受けた、又は休学・長期欠席等により学業継続が困難になった場合
 - 奨学金の給付が停止された場合

※ 入学後のトラブル（上記の④～⑤の事例等を含む）及び事故等については奨学生本人の自己責任とし、熊本県は、一切の責任を負わないものとします。

11 その他

(1) 応募にあたっては、熊本県とモンタナ州政府駐日代表事務所が実施する説明会に、保護者同伴で参加し、制度の内容を十分に理解した上で御応募ください。説明会の開催予定日は以下のとおりです。詳細については、熊本県ホームページに掲載しますので御確認ください。

①6月23日(日) ②8月25日(日) ③9月29日(日)

※ 会場：①熊本県庁行政棟新館2階 職員研修室

②くまもと県民交流館パレア9階 会議室2

③くまもと県民交流館パレア9階 会議室2

なお、やむを得ず参加ができない場合は、事前に私学振興課まで御連絡ください。

- (2) 提出された個人情報は、「熊本県個人情報保護条例」により熊本県において厳正に管理を行います。
- (3) 在学中又は卒業後に、熊本県及びモンタナ州政府駐日代表事務所等が実施する留学関連活動への協力を依頼することがありますので、御協力をお願いします。

申込日 年 月 日

令和6年度（2024年度）
熊本・モンタナ奨学制度奨学生推薦応募申請書

写真添付
3か月以内に撮影
無帽、無背景のもの
4 cm×3.5 cm

応募者氏名	フリガナ	
生年月日	平成 年 月 日（満 歳）	
応募者本人 現住所	〒	電話： 携帯： Email：
保護者 連絡先	〒	電話： 携帯： Email：
	(氏名) ()	
在籍校 (出身校)	学校名	
	卒業（見込み）年度	卒業 年 月 卒業見込み
進学希望校	希望する大学の口をチェックしてください。 <input type="checkbox"/> 州立モンタナ大学 学士課程 <input type="checkbox"/> キャロル大学 学士課程 <input type="checkbox"/> モンタナ州立大学 学士課程	
英語能力	該当する外国語能力試験等の口をチェックしてください。 <input type="checkbox"/> TOEFL (iBT) () 点 <input type="checkbox"/> 英検 () 級 <input type="checkbox"/> その他（公式試験名、資格等）() () 点・級	
保護者の同意（申請者が成年に達しているときは不要です。）		
<p>令和6年度（2024年度）熊本・モンタナ奨学制度奨学生推薦要項に基づき、本書のとおり申請することに同意します。</p> <p style="text-align: center;">保護者署名</p> <p style="text-align: center;">※ 保護者本人が自筆で署名してください。</p>		

※万年筆又はボールペンで記入してください。（ワープロ等使用可）

令和6年度（2024年度）
熊本・モンタナ奨学制度 学校長推薦書

上記のとおり推薦します。

年 月 日

学校長名

熊本県知事

様

令和6年度（2024年度）熊本・モンタナ奨学制度 奨学生推薦応募申請に係る同意書

本制度に応募いただくにあたっては、下記確認事項にすべて同意いただいていることが前提となります。
応募者及び保護者は、内容を御確認のうえ、署名欄へ署名をお願いします。

	チェック	
1 説明会への参加	<input type="checkbox"/>	令和6年度（2024年度）に熊本県とモンタナ州政府駐日代表事務所が実施する説明会に、必ず1回は保護者同伴で参加し、制度内容について理解されたうえで、ご応募ください。
2 大学入学までの手続き	<input type="checkbox"/>	<p>奨学生の候補者として推薦を受けた後、以下に関する手続きについては、被推薦者自ら行ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入学願書作成 ・パスポート取得 ・ビザ申請 ・海外留学保険への加入 等 <p>※有料で公益社団法人日本国際生活体験協会（EIL）のサポートを受けることができます。</p>
3 英語力	<input type="checkbox"/>	<p>以下の英語力に達していない場合、大学付属もしくは大学提携の語学学校に在籍し、指定されたレベルのコースを履修してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・州立モンタナ大学（TOEFL iBT70 又は 英検準1級以上 等） ・キャロル大学（TOEFL iBT80 又は 英検1級以上 等） ・モンタナ州立大学（TOEFL iBT71 又は 英検準1級以上 等）
4 費用	<input type="checkbox"/>	1年間の学費・滞在費等相当分の残高（目安：440万円）がある口座の英文残高証明書の提出が必要です。
	<input type="checkbox"/>	<p>大学が指定する英語力※を有しない場合、在籍する語学学校の学費及びその間の滞在費は自己負担であり、奨学金の支給対象外となります。</p> <p>※上記「3英語力」参照</p>
	<input type="checkbox"/>	夏季休業中（7月～8月下旬の約2ヵ月間）は基本的に在寮できません。帰国、もしくは自己の責任で滞在場所を確保してください。

年 月 日

応募者署名

保護者署名

令和6年度（2024年度）熊本・モンタナ奨学制度 奨学生推薦応募申請に係るチェックリスト

応募者氏名

在籍校（出身校）名

本紙を表紙にし、下表の応募書類を順番どおりに重ね、ホチキス止めて提出してください。

応募書類	チェック	後日提出の有無	後日提出の理由 (提出予定時期)
1 応募申請書（別記様式1） ※保護者等の同意を得ていますか？ （申請者が成年に達している場合は不要です） ※志望理由等は800字程度でまとめてありますか？ ※署名等の記入漏れは有りませんか？	<input type="checkbox"/>	有 ・ 無	()
2 応募者本人の住民票 ※住民票は、原本を添付していますか？ ※日本国籍を有する生徒は本籍が、日本への永住を許可されている生徒は在留資格が、それぞれ記載されていますか？ ※県外所在の高等学校等を卒業し、卒業後に住所を異動している場合は、現在の住民票に加え、高等学校等卒業時に熊本県内に在住していたことを証明する書類（住民票の除票等）も付けていますか？	<input type="checkbox"/>	有 ・ 無	()
3 学校長推薦書（別記様式2） ※発行者により、厳封されていますか？	<input type="checkbox"/>	有 ・ 無	()
4 在籍中の高等学校等の成績証明書 ※発行者により、厳封されていますか？	<input type="checkbox"/>	有 ・ 無	()
5 各大学が認める英語能力試験のスコアを有することが証明できる書類の写し ※この書類は必須ではありません。該当する方のみ提出してください。	<input type="checkbox"/>	有 ・ 無	()
6 「令和5年度(2023年度) 熊本・モンタナ留学プログラム」の選考結果通知書の写し ※該当する方のみ提出してください。	<input type="checkbox"/>	有 ・ 無	()
7 応募申請に係る同意書（別記様式3）	<input type="checkbox"/>	有 ・ 無	()

—— 州立モンタナ大学について ——

(1) 概要

- ・ 1893年創立
- ・ 男女共学4年制総合大学セメスター制（年2学期制）
- ・ 学生数：約15,000人
- ・ 認定団体：専攻は多岐に及びますが、国内では森林学や環境学の分野で名の知られた大学です。また、ジャーナリズムの分野では、過去に8名のピューリッツァー賞受賞者を輩出しています。
- ・ ホームページアドレス：<http://www.umt.edu/>



(2) 特色

この大学では、過去数年間にわたり積極的に学生・教授陣、そして教育プログラムの国際化を図っています。その結果、留学生は60カ国以上から集まってきます。また多くの教授が海外経験を有しています。

比較的規模の大きい大学ですが、正規の授業以外に個別又はグループでの補習授業もあり、きめの細かい教育を実践しています。外国語としての英語教育にも力を入れていますので安心して学問に打ち込めます。後述のマンフィールド・センターでは過去にジミー・カーター元米国大統領、大来佐武郎元外務大臣、盛田昭夫ソニー元会長、細川佳代子（細川護熙元首相夫人）等多数の著名人が講演を行っております。

(3) キャンパスについて

81ヘクタール（東京ドーム約17個分）の敷地に広がる緑の芝と並木のある散歩道がキャンパスに生き生きとした印象を与え、暖かい日にはこの芝生の上に座って授業が行われることもあります。レンガ造りの格式ある建物から近代的な建築まで、各時代の面影を残す50程の建物が配置されています。また、サウス・キャンパス内にはゴルフ場や各種競技場もあります。大学から北へ100



km程行ったフラットヘッド湖には、世界有数の設備を誇る淡水魚研究所があります。また、東へ車で30分の所には大学森林学部所有の面積約3,700万坪の森林もあります。

70万冊の蔵書を誇る図書館の中には、当大学出身者のマンフィールドセンターがあり、政治理論ならびにアジア学の二つの分野に関する授業、会議、講演等が行われます。

(4) 学生寮

9棟ある寮には約2,500人の学生が生活をしています。新入生及び履修単位が30単位未満の学生は寮に住むことが義務付けられています。

(5) 取得可能な学士号

人類学、生物学（野生生物学、微生物学、生態学、鳥類学、遺伝学、生化学）、化学、コミュニケーション、コンピュータ、経済、英語（文学、言語学等）、環境学、外国語（フランス語、スペイン語、ドイツ語、日本語、ラテン語、ロシア語）、地学、地質学、歴史、教養学、数学、軍事科学、アメリカ原住民学、哲学、物理、天文学、政治学、心理学、福祉、社会学、ビジネス（会計、財政、情報処理、国際ビジネス、経営、マーケティング）、教育（教育指導、カウンセリング、体育学）、美術、ダンス、演劇、音楽、森林学（資源管理、レクリエーション、マネージメント）、ジャーナリズム（出版、写真、ラジオ、テレビ）、薬学（薬剤学、理学療法）

(6) ミズーラについて

モンタナ州ミズーラ市は州立モンタナ大学のある街です。人口約86,000人。ロッキー山脈の西側斜面に位置し太平洋側からの気流によって温暖な気候となっています。山・森林・川や湖沼そして美しい自然に囲まれた街ですのでハイキング・サイクリング・スキー等のあらゆるスポーツを楽しめます。イエローストーンそしてグレイシャーと二つの有名な国立公園も近くにあります。街にはシンフォニーオーケストラ・美術館・歴史博物館・劇場等文化施設が整っております。

※大学の情報については更新されている場合がありますので、ホームページ等で確認ください。

————— キャロル大学について —————

(1) 概要

- ・ 1909年設立
 - ・ 私学カトリック系男女共学4年制総合大学
 - ・ 学生数：約1,500人
 - ・ 認定団体：Northwest Commission on Colleges and Universities
- 看護学、土木、教育、会計と専攻は多岐にわたり、中でも医療系専門準備課程が充実している。2012年、米国公認会計士（CPA）初受験者の合格率は99%であった。
- ・ ホームページアドレス：<http://www.carroll.edu/>



(2) 特色

州都ヘレナにある私学カトリック系大学。学生数の少なさから、教授と学生との距離が非常に近く、提供される授業の70%以上が20名以下のクラスとなっています。2013年Regional College West ランキングにおいて1位を獲得。アカデミック・リソース・センターでは、個別チュータリングやアカデミック・カウンセリングサービスを提供、生徒一人一人の相談を受け付けています。アメリカンフットボール、女子バスケットボールなど、小規模校でありながら、スポーツの名門校としても知られている大学です。留学生には寮の提供を保証しています。

(3) キャンパスについて

キャンパスは、ヘレナ市内のほぼ中央ダウンタウンに近い場所に位置しています。広いキャンパス内には、歴史ある建物から近代的な校舎が配置されており、キャンパスのどこからでも近郊の山々を眺めることができます。そのロケーションから、車で30分以内の距離にスキー場、キャンプ場、カヌーやジェットスキーを楽しめる湖などアウトドアアクティビティを1年中楽しむことができます。大学付近には様々なレストラン、映画館や様々な店舗が並ぶショッピングエリアがあり徒歩圏内で行くことができます。

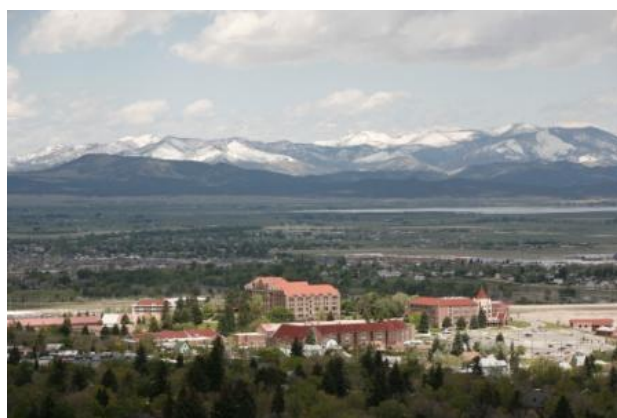
(4) 取得可能な学士号

会計学、人と動物の関係学、生物学、生物科学、分子生物学、経営管理学、化学、土木工学、(環境に特化した)土木工学、古典、コミュニケーション学、地域保健学、コンピューター科学、コンピューター情報システム、初等教育、工学、機械工学、英文学、英作文、環境問題研究、ファイナンス、フランス語、健康教育、スポーツマネージメント、保健科学、歴史、国際関係、数学、看護学、哲学、政治学、心理学、広報学、中等教育、社会学、スペイン語、演劇、神学

(5) ヘレナについて

モンタナ州ヘレナ市はモンタナ州の州都です。人口約50,000人。

時に“ベスト・スモール・アート・タウン・イン・ウエスト”とも呼ばれるように、市内にはモダンアート・ミュージアムや陶芸家を育成する財団があり、数多くのギャラリーが点在しています。州議会棟、州政府の建物も多く安全で安心して住める町です。



※大学の情報については更新されている場合がありますので、ホームページ等で確認ください。

モンタナ州立大学について

(1) 概要

- ・ 1893年設立
- ・ 男女共学4年制総合大学
- ・ 学生数：約17,000人
- ・ 認定団体：農学、建築、ビジネス、教育・保健発育、工学、文学・科学、看護の7つの学部を有し、中でも農学や古生物学が充実している。学生は、全国的に権威ある賞を日常的に受賞。ローズ奨学生、ゲイツ・ケンブリッジ奨学生等多くの素晴らしい学生を輩出している。
- ・ ホームページアドレス：<http://www.montana.edu/>



(2) 特色

州内で4番目に人口が多い街ボーズマンにある大学です。100を超える学士プログラム、40の修士プログラム、16の博士プログラムを提供しています。また、カーネギー教育振興財団による分類で「最も高度な研究区分」に該当しており、研究費は、全米上位3%に入っており、250以上の技術ライセンス・91件の特許・36件の植物品種証明を保持しています。研究レベルは、ハーバード大学、イエール大学、マサチューセッツ工科大学と比較しても遜色ありません。さらに、研究の機会は学部学生にも与えられており、すべての学部学生が研究室での実験や建築、映像、音楽、文学に関する創作などの研究活動に取り組んでいます。

(3) キャンパスについて

キャンパスは、ロッキー山脈に囲まれた自然の美しいボーズマン (Bozeman) という市にあり、比較的小さな町ですが、治安が良く、映画館等の文化施設が整っているため、非常に落ち着いた環境で学業に取り組むことができます。学生数は多く、留学生の割合は約5%で、日本人留学生は少数なため、日本人以外の友人ができやすく、国際的視野を身に付ける絶好のチャンスがあります。ここ数年、新しい教育関連施設(寮も含む)が増え続けています。

(4) 取得可能な学士号

農学、環境学、建築学、地域学、コンピュータ、サービス・調理学、教育学、工学、言語学・外国語、消費科学・栄養学・家族学、文学、リベラルアーツ、生命科学、数学・統計学、学際研究、スポーツ、哲学・宗教学、化学、地学、物理学、心理学、人類学、経済学、政治学、社会学、航空学、アート、音楽、健康科学、ビジネス、歴史学

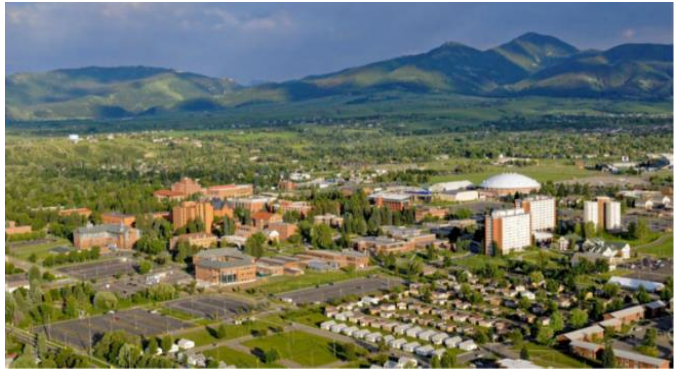
(5) ボーズマンについて

モンタナ州ボーズマン市はモンタナ州の南部に位置します。

人口は約50,000人。

冬は厳しい寒さが訪れますが、夏は涼しく快適な場所です。冬はスキーやスノーボード、夏には、キャンプやサイクリングなど、1年を通してアウトドアスポーツを楽しむことが

でき、世界最初の国立公園であるイエローストーン国立公園は、ボーズマンから車で約2時間の距離にあり、学業、スポーツ、自然を満喫できる非常に恵まれた街です。



※大学の情報については更新されている場合がありますので、ホームページ等で確認ください。

モンタナ州について

ビッグ・スカイ・カントリー



モンタナ州は面積380,850 km²を誇りアメリカ合衆国で4番目に面積の広い州です。カナダと国境を接しており、日本の国土とほぼ同じ面積を誇ります。合衆国の北西部に位置しており、ロッキー山脈、イエローストーン国立公園（一部）、7つの野生動物保護区を包含した自然豊かな土地です。州都はヘレナですが、州最大の都市はビリングスです。

主要な産業は、農業や観光であり、前述のとおり豊富な自然を見るための観光客が年々増加しています。人口は約100万人。州全体では約150人の日本人留学生在が勉学に励んでいます。

気候は年間を通じて非常に乾燥しています。夏期には気温が30℃前後になりますが湿度が低いため、非常に快適に過ごすことができます。



冬季には気温が-15℃を下回ることがあり、降雪量も平均で約109mm程度となっています。

熊本県とは、昭和57年（1982年）に姉妹提携を結び、令和4年（2022年）には姉妹提携40周年を迎えました。

【問合せ先】

熊本県 総務部 私学振興課 企画・宗教班 渡辺

〒862-8570 熊本市中央区水前寺6丁目18番1号

TEL 096-333-2062 (直通) FAX 096-384-6552

E-mail watanabe-h-dj@pref.kumamoto.lg.jp